

発明の名称

保水性、吸水性およびヒアルロニダーゼ阻害活性を有する化粧品素材および機能性食品素材

～野菜や海藻から抽出した成分で、皮膚の老化を防ぐ技術～

発明者

新井 博文、山岸 喬（北見工業大学）

技術概要

人の皮膚は加齢によってヒアルロン酸が分解・減少することにより老化します。ヒアルロン酸は皮膚等に存在するヒアルロニダーゼによって分解されるため、ヒアルロニダーゼ阻害活性を有するものは美容目的に利用されています。本発明は、ニンジンやコンブ仮根の抽出液から、分子ふるい膜や透析膜で低分子化合物を除去し、所定の平均分子量を有する水溶性高分子成分を得るものです。この成分は、保水性、吸水性に優れ、ヒアルロニダーゼ阻害活性を有することが確認されました。

発明の目的

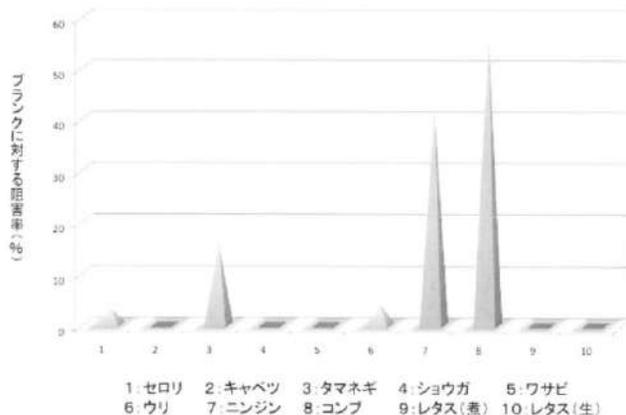
入手が容易な野菜や海藻類から、保水性・吸水性に優れ、ヒアルロニダーゼ阻害作用がある水溶性高分子成分を抽出し、化粧品素材や機能性食品素材に利用することです。

効果

抽出された水溶性高分子成分は、皮膚に潤いを与え、ヒアルロン酸の分解を抑制するため、皮膚等の保湿性を維持して老化を防止できます。また、動物由来でなく、ニンジンやコンブ仮根等、植物や海藻由来の原料を用いて成分を抽出するため、アレルギーのリスクが低く、安全性が高いことも特徴です。

出願・登録

図面



野菜およびコンブ仮根の水溶性高分子化合物のヒアルロニダーゼ阻害活性

詳細はこちら

工業所有権情報・研修館のサイトに移動します

出願日

2012/03/26

設定登録日

2015/07/10

存続期間満了日

2032/03/26